

地域医療支援病院業務報告書

H 24 年 10 月 1 日

静岡県知事 川勝 平太 様

開設者 住所 静岡県静岡市葵区追手町44番17号
 名称 日本赤十字社静岡県支部
 支部長 川勝平太
 電話 054-252-8131



平成23年度の業務について、次のとおり医療法第12条の2の規定により報告します。

- 1 地域医療支援病院の名称 静岡赤十字病院
- 2 開設の場所 静岡県静岡市葵区追手町8番2号
- 3 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

地域医療支援病院紹介率	54.0%	算定期間	平成23年4月1日
地域医療支援病院逆紹介率	69.7%		～ 平成24年3月31日
算出根拠	A:紹介患者の数	7,797 人	
	B:救急患者の数	1,181 人	
	C:初診患者の総数	16,611 人	
	他の病院又は診療所に紹介した患者の数	11,570 人 (6376人)	

- (注1) 「地域医療支援病院紹介率」欄は、A、Bの和をCで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
 それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。
- (注2) 地域医療支援病院紹介率が60%以上80%未満の病院にあつては、承認後2年間で地域医療支援病院紹介率を80%以上とするための具体的な年次計画を併せて提出すること。
- (注3) 他の病院又は診療所に紹介した患者の数については、括弧内に「A:紹介患者の数」のうち、他の病院又は診療所に紹介した患者の数を併せて記入すること。



平成23年度 地域医療支援病院 紹介率・逆紹介率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
① 地域医療支援病院紹介率	55.9	53.5	51.5	54.5	49.2	53.1	53.4	58.3	54.9	54.5	55.3	56.0	54.0
② 初診 紹介 患者数	639	645	666	666	700	645	662	674	600	600	646	654	7,797
③ 緊急入院初診患者数	93	111	86	86	99	89	106	88	117	128	88	90	1,181
④ 休日夜間初診救急患者数	435	506	457	583	544	436	529	410	535	617	470	447	5,969
⑤ 休日夜間緊急入院患者数	73	88	65	64	76	63	82	68	94	97	63	62	895
⑥ 紹介率計算式初診患者(分母)	1,310	1,413	1,460	1,379	1,625	1,381	1,437	1,307	1,306	1,337	1,327	1,329	16,611
⑦ 初診料算定数	1,672	1,831	1,852	1,898	2,093	1,754	1,884	1,649	1,747	1,857	1,734	1,714	21,685
⑧ 地域医療支援病院逆紹介率	66.8	69.1	68.4	70.3	62.0	60.5	62.6	74.4	70.6	74.0	77.8	82.1	69.7
⑨ 逆紹介患者数(診療情報提供料算定数)	875	977	998	970	1,007	836	900	973	922	989	1,032	1,091	11,570

上記①～⑨の定義

- ① 開設者と直接関係のない他の病院又は診療所から紹介状により紹介された初診の患者。(時間外を含む)
他の病院又は診療所等における検診の結果、精密検診を必要とされた患者の精密検診のための受診で、紹介状又は検査票等に、紹介目的、検査結果等についてその記載がなされている場合を含む。
- ② 緊急的に入院し治療を必要とした初診の救急患者。(救急外来での受診による)
①との重複を除く。
- ③ 休日夜間に治療を必要とした初診の救急患者。(救急外来での受診による)
①との重複を除く。
- ④ 休日夜間に入院し治療を必要とした初診の救急患者。(救急外来での受診による)
①との重複を除く。
- ⑤ 診療報酬上の初診料(270点)を算定した患者。
- ⑥ 診療報酬上の診療情報提供料I(250点)及び診療情報提供料II(500点)を算定した患者。
診療報酬上の地域連携診療計画管理料(900点)を算定した患者を含む。

4 共同利用の実績

(1) 共同利用の実績

1) 病床の共同利用	
・医療機関の延べ数	158医療機関
・うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数	158医療機関
2) 医療機器の共同利用	
・医療機関の延べ数	756医療機関
・うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数	575医療機関
3) 合計	
・医療機関の延べ数	914医療機関
・うち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数	733医療機関
4) 共同利用に係る病床の利用率	36.1%

注) 当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率等を明記すること。

(2) 共同利用の範囲等

共同利用病床 6床
手術室
放射線機器(CT・MRI・RI・骨塩定量)
内視鏡室
図書室

注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用を行ったものを明記すること。

(3) 登録医療機関の名簿

別紙1のとおり

注) 当該医療機関と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	6床
--------------	----

別紙1 (3) 登録医療機関の名簿

	医療機関名	住所	主たる診療科	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
1	置塩泌尿器科クリニック	葵区呉服町1-1-2 スクエアビル8F	泌尿科	
2	岡外科胃腸科医院	葵区呉本通西町39	外科・胃腸・整科	
3	東泉クリニック	葵区昭和町5-4 平野ビル5F	外科	
4	宮田医院	駿河区国吉田4-24-17	消化科	
5	山中整形外科	駿河区敷地1-28-6	整科	
6	青山内科小児科医院	葵区北340-1	内科・小科	
7	あきやま呼吸器クリニック	葵区呉服町2-2-30	呼吸科	
8	浅野医院	駿河区丸子3-12-64	外科・胃腸	
9	石井内科医院	駿河区馬淵2-10-20	内科・循環科	
10	板井クリニック	駿河区曲金7-7-19	外科	
11	伊藤医院	葵区梅屋町1-7	耳科	
12	岩はし内科医院	駿河区丸子2-2-8-5	内科・呼吸科	
13	えいもと内科消化器科クリニック	葵区瀬名3-38-9	内科・消化科	
14	岡本外科クリニック	駿河区曲金4-7-3	外科・胃腸	
15	三枝クリニック・肛門科	葵区栄町1-1	外科・消化科・肛門	
16	佐藤外科内科医院	葵区北安東3-3-28	内科・外科	
17	杉浦内科	駿河区みずほ4-10-10	内科	
18	田野医院	葵区千代田2-13-35	内科・小科	
19	ともの整形外科クリニック	葵区上土1-1-71	整科	
20	ニシナクリニック	葵区瀬名1-17-8	外科・神経内科	
21	水谷痛みのクリニック	葵区鷹匠1-11-15 MIC新静岡2F	麻科	
22	森本内科循環器科	葵区新通1-11-5	内科・循環科	
23	レディースクリニック古川	葵区安東3-10-5	産婦科	
24	脇理一郎クリニック	葵区緑町5-3	内科・神経内科	
25	わたなベクリニック	駿河区南町6-16 パレルネッサンス104	内科・呼吸科・小科	
26	ちょう内科医院	駿河区小鹿430-3	内科・消化科	
27	静岡曲金クリニック	駿河区曲金3-5-5	内科・リウマチ科	
28	イイダ眼科医院	葵区城北94	眼科	
29	大石外科胃腸科医院	葵区鷹匠2-6-22	外科・胃腸・肛門	
30	松木消化器内科クリニック	葵区千代田7-7-12	内科・消化科・胃腸	
31	松成内科クリニック	葵区大岩本町7-1	内科・神経内科・小科	
32	しお医院	葵区相生町9-5	泌尿科・性病	
33	高野外科胃腸科医院	駿河区中田1-7-11	胃腸・整科	
34	宮田医院	駿河区国吉田4-24-17	神経内科	
35	まつとみクリニック	葵区上伝馬23-18	消化科・外科	
36	トモノ医院	葵区東鷹匠町24	内科・外科	
37	美和クリニック	葵区足久保口組127-7	内科・循環科	
38	おかもとレディースクリニック	駿河区曲金4-7-3	産婦科	
39	宮下医院	葵区羽鳥1-7-13	内科・消化科・循環科	
40	宮城島内科医院	葵区唐瀬1-2-27	内科・循環科	
41	柴山クリニック	駿河区登呂5-11-9	内科・循環科	
42	さそう内科呼吸器科クリニック	葵区大鋸町2-5	内科・呼吸科	
43	コスモス眼科医院	葵区昭府2-2-5	眼科	
44	鈴木内科医院	葵区安倍口新田526-3	内科・呼吸科・循環科・小科	
45	長谷通りクリニック	葵区安東1-21-9	内科・神経内科・循環科	
46	ときわ公園クリニック	葵区川辺町1-1-4 グラトシエル1F	内科・呼吸科	
47	森田クリニック	葵区上足洗4-1-7	内科・消化科	
48	袴田外科医院	葵区籠上13-20	外科・胃腸・肛門・放科	
49	大石内科循環器科医院	葵区鷹匠2-6-1	内科・循環科	
50	川崎耳鼻咽喉科クリニック	葵区七間町13-1	耳鼻科	
51	森園クリニック	駿河区見瀬216	耳鼻科	
52	いとう耳鼻咽喉科	葵区千代田6丁目30-26	耳鼻科	
53	大坪耳鼻咽喉科	葵区田町2丁目141-5	耳鼻科	
54	矢島耳鼻咽喉科気管食道科医院	駿河区泉町2-3	耳鼻科	
55	おさだ耳鼻科	駿河区丸子新田536	耳鼻科	
56	長島耳鼻咽喉科医院	駿河区池田275-1	耳鼻科	
57	大町耳鼻咽喉科医院	駿河区八幡5丁目7-34	耳鼻科	
58	渡辺耳鼻咽喉科医院	駿河区寺田12-9	耳鼻科	
59	野口耳鼻咽喉科医院	駿河区曲金3丁目3-33	耳鼻科	
60	なかむら耳鼻咽喉科	葵区呉服町1丁目1-14 圭田ビル5階	耳鼻科	
61	宮城島耳鼻咽喉科医院	葵区上足洗2丁目7-8	耳鼻科	

62	伊藤医院	葵区梅屋町1-7	耳鼻科	
63	南波耳鼻咽喉科医院	葵区瀬名中央3丁目28-17	耳鼻科	
64	あさはた耳鼻科	葵区南1541-41	耳鼻科	
65	清水産婦人科クリニック	葵区北安東5丁目28-1	産婦人科	
66	内科 杉山医院	葵区水道町10-5	内科	
67	青木内科医院	清水区興津清見寺町143-17	内科・循科・小児	
68	おおいしレディースクリニック	清水区押切2416	産婦人科	
69	太田小児科医院	清水区巴町6-6	小児科	
70	草薙土屋外科医院	清水区草薙1丁目25-35	外科	
71	佐藤医院	清水区大坪2丁目3-12	内科・外科	
72	杉山医院	清水区大手3丁目3-21	内科・外科・整形	
73	竹内内科	清水区巴町2-5	内科・循科	
74	土屋内科	清水区七ツ新屋2丁目7-29	内科・循科・消科	
75	土屋医院	清水区三保340-10	外科・整形	
76	中川内科小児科医院	清水区石川新町8-31	内科・小児	
77	花みずき通り内科クリニック	清水区西高町4-6	内科・神内	
78	村上小児科医院	清水区草薙一里山19-7	小児科	
79	松永医院	清水区高橋南町7-68	内科	
80	望月クリニック	清水区大沢町2-14	外科・泌尿科	
81	渡辺外科医院	清水区草薙一里山3-33	外科・整形・皮膚	
82	吉田クリニック	清水区銀座1-23	精神・心内	
83	石川整形外科リウマチクリニック	焼津市小柳津210	整科	
84	司馬医院	葵区栄町2-7	整科	

登録医療機関数 医科 84医療機関

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数	5,331 (1,752)
上記以外の救急患者の数	8,573 (1,399)
合 計	13,904 (3,151)

注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。
括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

救急用又は患者輸送用自動車	2台
---------------	----

6 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(1) 研修の内容

別紙2のとおり

(2) 研修の実績

研修者数	3,422 人
------	---------

注) 前年度の研修生の実数を記入すること。

(3) 研修の体制

(1) 研修プログラムの有無 有 無

(2) 研修委員会設置の有無 有 無

(3) 研修指導者

研修指導者氏名	職種	診療科	役職等	臨床経験年数	特記事項
小張 昌宏	医師	神経内科	副院長	35 年	臨床研修管理委員長
久保田 英司	医師	内科	部長	21 年	教育責任者
服部 政博	医師	産婦人科	部長	34 年	
村上 雅子	医師	内分泌代謝科	部長	31 年	
天羽 洋	医師	放射線科	部長	29 年	
田代 和弘	医師	病理部	部長	28 年	
小川 潤	医師	整形外科	部長	26 年	
芹澤 正博	医師	神経内科	部長	26 年	
中島 芳樹	医師	麻酔科	部長	25 年	
今井 昇	医師	神経内科	部長	24 年	
田口 淳	医師	血液内科	部長	22 年	
西澤 和倫	医師	小児科	部長	21 年	
白石 好	医師	外科	部長	19 年	
佐藤 元	医師	泌尿器科	部長	17 年	
行木 一郎太	医師	耳鼻咽喉科	部長	16 年	
中田 託郎	医師	救急科	副部長	12 年	

注) 教育責任者については特記事項欄にその旨を記載すること。

(4) 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
第一会議室	115.66 m ²	(主な設備) 長机14台、椅子42脚、大型スクリーン、プロジェクター ホワイトボード、演台
第二会議室	48.01 m ²	(主な設備) 長机8台、椅子24脚、プロジェクター(移動式)
第三会議室	57.25 m ²	(主な設備) 長机8台、椅子24脚、プロジェクター(移動式)
研修室	82.18 m ²	(主な設備) 長机14台、椅子42台、サイドボード(固定) プロジェクター
特別会議室	54 m ²	(主な設備) 大机1台、椅子13脚、サイドボード(固定) プロジェクター

平成23年度講演会・研修会 開催一覧(全て院外広報あり) 参加者3,422名(うち、院外198名)

	開催年月日	研修内容	講師	会場	対象者	参加者	院外	
1	H23.4.15	第26回BLS・AED講習会	静岡赤十字病院救急科医師	大岩 孝子	静岡赤十字病院第1会議室	院内・院外 医師及びビ omedical	17	0
			静岡赤十字病院救急科医師	青木 基樹				
2	H23.5.11	医療安全セミナー	静岡赤十字病院 薬剤部麻薬係長	保崎 京子	静岡赤十字病院第1会議室	"	38	0
3	H23.5.13	院内セミナー	慶應義塾大学病院 腎臓内分泌代謝科 助教	鷺田 直輝	静岡赤十字病院研修室	"	20	5
4	H23.5.14	静岡若手医師のための感染症カンファレンス	静岡県立静岡がんセンター 感染症内科部長	大曲 貴夫	静岡赤十字病院研修室	"	25	8
5	H23.5.25	若手医師の為の腎セミナー	大船中央病院内科 部長	須藤 博	静岡赤十字病院第1会議室	"	27	18
6	H23.5.27	医療安全セミナー	静岡赤十字病院 臨床工学課 臨床工学士	縄巻 卓也	静岡赤十字病院第1会議室	"	26	2
7	H23.6.2	NST勉強会	静岡赤十字病院	職員	静岡赤十字病院第1・2会議室	"	70	10
8	H23.6.6	医療安全セミナー	静岡赤十字病院 感染管理認定 看護師	山田 ちな美	静岡赤十字病院第1・2会議室	"	95	2
9	H23.6.17	第27回BLS・AED講習会	静岡赤十字病院救急科副部長	中田 託郎	静岡赤十字病院第1会議室	"	11	4
			静岡赤十字病院救急科医師	大岩 孝子				
10	H23.6.28	第120回静岡赤十字病院CPC	静岡赤十字病院初期臨床研修医	佐藤 真梨子	静岡赤十字病院第1会議室	"	36	0
			静岡赤十字病院初期臨床研修医	吉政 佑之				
11	H23.7.6	静岡臨床研修セミナー	東京女子医科大学 医療センター 精神科准教授	山田 和男	静岡赤十字病院第1・2会議室	"	30	9
12	H23.7.15	第2回若手医師の為の臨床セミナー	慶應義塾大学病院 腎臓内分泌代謝科 准教授	林 晃一	静岡県産業経済会館	"	11	2
13	H23.7.15	第28回BLS・AED講習会	静岡赤十字病院救急科副部長	中田 託郎	静岡赤十字病院第1会議室	"	4	3
			静岡赤十字病院救急科医師	大岩 孝子				
14	H23.7.7	NST勉強会	静岡赤十字病院	職員	静岡赤十字病院第1・2会議室	"	89	13
15	H23.7.19	医療安全セミナー	バイオ・ラッド ラボ ラトリーズ(株)	小黒 博之	静岡赤十字病院第1会議室	"	74	0
16	H23.7.27	医療安全セミナー	静岡赤十字病院薬剤部 調剤課長	神谷 令子	静岡赤十字病院第1会議室	"	57	2
17	H23.8.3	医療安全セミナー	静岡赤十字病院臨床工学課 機器管理係長	岡本 泰之	静岡赤十字病院第1会議室	"	42	1
18	H23.8.19	第29回BLS・AED講習会	静岡赤十字病院救急科医師	大岩 孝子	静岡赤十字病院第1会議室	"	4	0
			静岡赤十字病院研修医	及川 裕之				
19	H23.8.24	医療安全全体研修	静岡県立こころの医療センター	絵幡 学	静岡赤十字病院第1・2会議室	"	429	0
				奈良 潮美				
20	H23.8.31	臨床研修セミナー	伊賀内科循環器科 院長	伊賀 幹二	静岡赤十字病院第1会議室	"	18	16
21	H23.9.3	静岡若手医師のための感染症カンファレンス	静岡県立静岡がんセンター 感染症内科副部長	倉井 華子	静岡赤十字病院第1会議室	"	17	9
22	H23.9.7	医療安全セミナー	静岡赤十字病院 薬剤部 調剤係長	中村 涼子	静岡赤十字病院第1会議室	"	64	3
23	H23.9.14	院内感染研修会	静岡市立静岡病院血液内科 医長	岩井 一也	静岡赤十字病院第1・2・3会議室	"	422	0
			浜松医療センター副院長	矢野 邦夫				
24	H23.9.27	第121回静岡赤十字病院CPC	静岡赤十字病院初期臨床研修医	秋田 敬太郎	静岡赤十字病院第1会議室	"	33	0
			静岡赤十字病院初期臨床研修医	寺坂 幸倫				
25	H23.9.28	医療安全セミナー	静岡赤十字病院 臨床工学課課長	田形 勝至	静岡赤十字病院第1会議室	"	55	0

26	H23.10.5	静岡赤十字病院病診連携招待講演会	慶應大学医学部内学教室教授	別役 智子	静岡ホテルアンシア	〃	93	21
27	H23.10.18	医療安全セミナー	静岡赤十字病院栄養課栄養係長NST専従栄養士	菊池 しおり	静岡赤十字病院第1会議室	〃	76	0
28	H23.10.21	第30回BLS・AED講習会	静岡赤十字病院救急科副部長 静岡赤十字病院救急科医師	中田 託郎 青木 基樹	静岡赤十字病院第1会議室	〃	8	1
29	H23.10.29	静岡赤十字病院院内勉強会	倉敷中央病院総合診療科部長	福岡 敏雄	静岡赤十字病院第1会議室	〃	16	10
30	H23.11.9	人工呼吸器に関するアクシデント事例から学ぶ	静岡赤十字病院臨床工学課	田形 勝至	静岡赤十字病院第1会議室	〃	56	0
31	H23.11.18	第31回BLS・AED講習会	静岡赤十字病院救急科副部長 静岡赤十字病院救急科医師	中田 託郎 青木 基樹	静岡赤十字病院第1会議室	〃	7	0
32	H23.11.26	静岡赤十字病院院内勉強会	倉敷中央病院総合診療科部長	福岡 敏雄	静岡赤十字病院第1会議室	〃	17	10
33	H23.11.28	医療安全セミナー	静岡赤十字病院薬剤部薬剤師	上田 麻記子	静岡赤十字病院第1会議室	〃	43	0
34	H23.11.29	第122回静岡赤十字病院CPC	静岡赤十字病院初期臨床研修医 静岡赤十字病院初期臨床研修医	小川 亮 藤澤 大志	静岡赤十字病院第1会議室	〃	29	0
35	H23.12.6	静岡赤十字病院院内セミナー	聖マリアンナ医科大学救急・放射線医学講座	松本 純一	静岡赤十字病院第1会議室	〃	22	20
36	H23.12.6	一般市民及び患者さんのための講演会	静岡赤十字病院薬剤部薬剤師	杉上 香織	静岡赤十字病院第1会議室	〃	43	3
37	H23.12.17	静岡若手医師のための感染症カンファレンス	静岡県立静岡がんセンター感染症内科副部長	倉井 華子	静岡赤十字病院第1会議室	〃	16	2
38	H24.1.12	医療安全全体研修(5Sについて)	武蔵野赤十字病院呼吸器外科部長兼医療安全推進室室長	矢野 真	日本赤十字社静岡県支部	〃	408	1
39	H24.1.17	医療安全セミナー	静岡赤十字病院臨床工学課機器管理係長	岡本 泰之	静岡赤十字病院第1会議室	〃	58	0
40	H24.1.20	第32回BLS・AED講習会	静岡赤十字病院救急科医師 静岡赤十字病院研修医	大岩 孝子 望月 健太郎	静岡赤十字病院第1会議室	〃	4	1
41	H24.1.25	医療安全セミナー	静岡赤十字病院薬剤部薬剤師	杉上 香織	静岡赤十字病院第1会議室	〃	54	1
42	H24.2.15	医療安全セミナー	株式会社メディコン	占部 真太郎	静岡赤十字病院第1会議室	〃	73	0
43	H24.2.17	第33回BLS・AED講習会	静岡赤十字病院救急科副部長 静岡赤十字病院研修医	中田 託郎 寺坂 幸倫	静岡赤十字病院第1会議室	〃	9	0
44	H24.2.18	静岡若手医師のための感染症カンファレンス	静岡県立静岡がんセンター感染症内科副部長	倉井 華子	静岡赤十字病院第1会議室	〃	11	6
45	H24.2.28	第123回静岡赤十字病院CPC	静岡赤十字病院初期臨床研修医 静岡赤十字病院初期臨床研修医	片倉 慧美 森 禎三郎	静岡赤十字病院第1会議室	〃	25	0
46	H24.3.7	院内感染研修	川崎メディカルコミュニケーションズ	川崎 賢二	日本赤十字社静岡県支部6階会議室	〃	360	0
47	H24.3.8	医療安全セミナー	静岡赤十字病院臨床工学課 課長	田形 勝至	静岡赤十字病院第1会議室	〃	50	0
48	H24.3.15	KYT(危険予知トレーニング)発表会	静岡赤十字病院医療安全推進室	赤堀幸子他13名	日本赤十字社静岡県支部6階会議室	〃	162	0
49	H24.3.16	院内セミナー	福井大学医学部地域医療推進講座教授	寺澤 秀一	静岡赤十字病院第1会議室	〃	68	15

7 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者氏名	事務部長 安本 恵洋
管理担当者氏名	医事課長 鈴木 和美

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		<ul style="list-style-type: none"> ・診療録管理室 ・各科外来 ・フィルム保管庫 ・平成18年4月より外来分のみ電子カルテに保管 	入・外来共通の一患者一ID方式ただし電子カルテ導入前の外来診療録は最終来院別ID順管理。入院診療録は患者IDによる一元管理(下2桁別ID順)
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域医療連携課	
	救急医療の提供の実績	救急課	
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	総務課	
	閲覧実績	医事課	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域医療連携課	

注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

8 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者氏名	事務部長 安本 恵洋
閲覧担当者氏名	事務副部長 大石 広三 兼総務課長
閲覧の求めに応じる場所	管理棟事務室内

前年度の総閲覧件数	18件	
閲覧者別	医師	1件
	歯科医師	
	地方公共団体	
	その他	17件

注) 閲覧件数については、前年度の総延べ数を記入すること。

9 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	1回
委員会における議論の概要	
<p>1) 開催日時 平成24年3月12日(月) 19:00～20:30</p> <p>2) 外部委員数 8名 うち 参加委員数 6名</p> <p>3) 配布資料及び議事録 別紙 3のとおり</p>	

注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

10患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談室		総務課・医療安全推進室				医療社会事業部		
主として患者相談を行った者	看護師	2名	事務員	2名	看護師2名	事務員1名	名	社会福祉士	4名
患者相談件数	25,424 件								
患者相談の概要	①健康相談 (受診相談等含む)	8790	②医療行為・医療事故・情報公開	43	①健康相談 (受診相談等含む)	15294			
			④職員の対応・接遇	151					
			⑤病院の設備・人員・運営体制等	71	③診療報酬等の費用負担	1032			
			⑥その他	25	⑥その他	18			
		小計	8790	小計	290	小計	16344		

注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。

病院内各種委員会開催報告書

平成24年3月15日

院長 行木 英生 様
協議会を下記の通り開催しましたので報告いたします。

幹事 山地 啓子 印
書記 原田 尚宏 印

委員会の名称	平成23年度 静岡赤十字病院地域医療支援病院 運営委員会
日時・場所	平成24年3月12日(月) 19:00~20:30 別館4階 特別会議室
出席者氏名	運営委員○院長(委員長) 行木 英生 ○静岡市静岡医師会会長 岡 慎一郎
委員数 8名	○静岡市保健所所長 加治 正行 ○静岡市消防局救急課課長 八木 康夫
内部委員 6名	○静岡市消防局救急課課長 八木 康夫 ○静岡呉服町名店街理事長 川辺 哲
計 14名	内部委員○副院長 磯部 潔 ○副院長 小張 昌宏 ○副院長兼看護部長 望月 律子
出席者数 12名	○事務部長 安本 恵洋 ○地域医療連携課課長 山地 啓子 ○地域医療連携課係長 原田 尚宏
欠席者 2名	運営委員○静岡市清水医師会会長 佐藤 敬治 ○日本赤十字社静岡県支部事務局長 望月 利孝

◎決定された事項及びその内容・その他協議・連絡事項及びその他の内容

1. 開会 19:00
2. 挨拶 行木委員長
3. 議事

1) 実績報告

H22年度及びH23年度1月までの実績報告

- ①紹介患者に対する医療提供
- ②共同利用の実績
- ③救急医療の提供
- ④地域の医療従事者に対する研修の実績
- ⑤患者に対する相談体制

質疑応答 ○…運営委員 ⇒…病院

○診療を受けるまでの待ち日数は？

⇒事前にご紹介いただく場合には、診療日の希望日に沿った形で予約を取っている。
指定医師の予約状況にもよるが、概ね数日以内で予約が取れている状況です。

⇒講演・研修の告知は全てホームページに載せている。

○医療安全セミナーとは？

⇒内容は、感染・危機管理等多岐にわたっている。

⇒研修・講演会の案内を、ホームページだけでなく、もっと積極的に広報していきたい。

○特殊な検査、画像を伴う予約の場合(インターネット脳卒中の定期受診と思われる)は多少日数を要するが、これは医師会も承知済みである。

日赤病院に対して、診療におけるストレスは感じていない。

○日赤病院としての今後の方向性は？

⇒急性期の役割として、入院を中心とした医療を更に充実していきたい。

県総や市立も取得している、総合入院体制加算の取得を当院も早ければ4月にも取りたいと考えている。
その為、診療所への逆紹介は益々増加することとなるのでご理解をいただきたい。

外来診療については、縮小の方向性を考えており、900人前後の患者数を想定している。

⇒当科(神内)においては、医療連携は非常にスムーズに機能している。

しかし、院内全体ではまだまだ発展の余地はあると思われる。

他科においても、(神内同様)疾病別連携を強化していきたい。

○県の医療事業の一環として、在宅医療の充実が進められおり、静岡医師会も県より委託されている。

市内の中核病院である日赤病院と在宅医療における連携が進めていければ有難い。

○院外処方においては、県総・済生会共に軌道に乗るまでに3ヵ月ぐらいはかかった。

FAXコーナー等を充実し、患者さんにご迷惑を掛けないよう努力していく。

○救急車の台数が16台から17台に増え、更に迅速に対応していきたい。

救急車利用患者は3万人を超えており、今後ともご協力をお願いしたい。

⇒救命救急センターとしての役割を果たすと共に、更なる機能の充実を図る。

行政も含めて救急患者の適正を図っていきたい。

委員会の名称	平成23年度 静岡赤十字病院地域医療支援病院 運営委員会
日時・場所	平成24年3月12日(月) 19:00~20:30 別館4階 特別会議室
<p>○呉服町商店街の災害訓練を今後も継続していきたく、ご協力をお願いしたい。</p> <p>市立病院や向かいのリハビリ施設等追手町近辺の医療施設の連携はどうなっているのか？</p> <p>⇒市立病院とは市内の公的病院会議等で意見交換を行っている。又、市立病院の得意分野と日赤病院の得意分野を相互理解し、暗黙の了解で連携は取れている。</p> <p>リハビリ施設とは、整形外科や神経内科等、病院全体と言うよりは診療科単位での連携が取れている。</p> <p>○朝、支部前の駐車場がかなり混雑しているが、植込みを外せば緩和に繋がらないか？</p> <p>⇒植込みがある為に、高校生の自転車が氾濫せずに交通整理の役目を果たしている所もある。</p> <p>ただし、半年近く経っているので運用の見直しを含め検討してみる。</p> <p>2) 病院増改築の進捗状況の報告</p> <p>院外処方への移行について</p> <p>平成24年度の病院体制について</p> <p>質疑応答 ○…運営委員 ⇒…病院</p> <p>○呉服町再開発ビルについての説明</p> <p>第1地区 H26年春・第2地区 H27年春 運用開始予定</p> <p>⇒来年度より立場が変わるが、看護師不足・在宅医療等の問題に対応していきたい。</p> <p>ここにおられる関連機関の皆さんと今後も協力していきたい。</p>	
4. 閉会挨拶 磯部副院長 20:30終了	